

カラダもココロも健康に

# いきいきらifu

no.72  
2021.SUMMER

徳大病院だより

特集

## 心アミロイドーシスに対する 新しい治療薬について

### ■CLOSE UP

小児摂食・嚥下機能発達部門  
(小児摂食外来)について

### ■地域連携の部屋

・地域連携病院⑦「医療法人 徳寿会 鴨島病院」

### ■食事のヒント

・発酵食品をおいしく食べて免疫力UP!



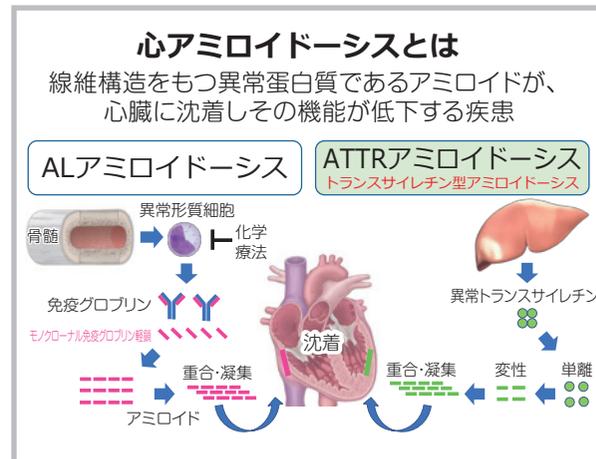
徳島大学病院  
Tokushima University Hospital

# 心アミロイドーシスに対する新しい治療薬について

## 心アミロイドーシスとは

心アミロイドーシスは、アミロイドという蛋白質線維が心臓に沈着し、心臓肥大を来す病気です。進行すると心臓の働きが低下し、息切れやむくみなどが出現する心不全という状態となり、命を縮めます。この病気は主に2つのタイプに分けられ、血液細胞の異常により免疫をつかさどる抗体蛋白の一部がアミロイドとなり心臓に沈着するタイプと、肝臓から異常トランスサイレチンという蛋白が産生されアミロイドに変化し心臓に沈着するトランスサイレチン型心アミロイドーシスと呼ばれるタイプがあります。なぜこのような異常が生じるかという事は、現在の医学でも解明されておらず、発症すると命を縮める病気のため難病に指定されています。

心アミロイドーシスは、主にカテーテルという細い管などを使用し、心臓の細胞を一部採ってきて顕微鏡で観察し、アミロイドが沈着していることを証明することで診断されます。また遺伝子の異常が原因のこともあり、採血で遺伝子検査を行います。この病気は、見過ごされていることが多く、診断されていない患者さんが多いと思われます。原因不明の心臓肥大、手根管症候群や腰部脊柱管狭窄症を合併している心不全患者さん、入院を繰り返す心不全患者さんの中に心アミロイドーシスが隠れていることがあります。



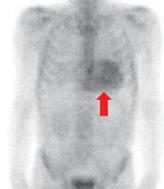
## 心アミロイドーシスを疑う検査

(トランスサイレチン型)

テクネシウムピロリン酸シンチグラフィ



心臓に沈着なし



心臓に沈着あり  
→心アミロイドーシスを疑う



■説明は  
徳島大学病院 循環器内科  
特任准教授  
**八木 秀介**(やぎ しゅうすけ)  
■お問い合わせ先  
Tel: 088-633-7118  
(内科外来)

## 患者さんへひとこと

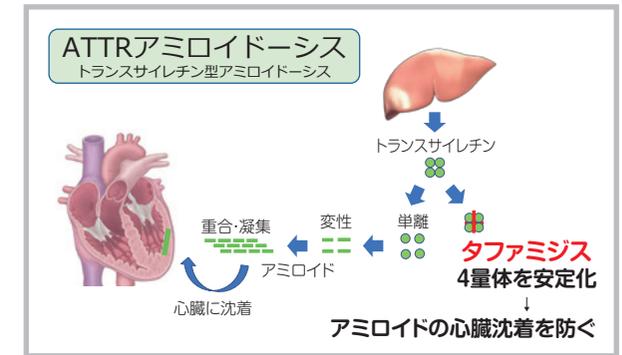
心アミロイドーシスと診断されても、様々な条件があり、すべての患者さんにこの新しい治療を行えるわけではございませんが、心アミロイドーシス患者さんの新しい治療の選択肢になると思われます。早期診断・治療により病状の進行を抑えることが見込めるため、ご担当の先生と相談して専門病院を受診することをお勧めいたします。

## 新しい治療薬

血液細胞の異常によるアミロイドーシスに対しては、抗体蛋白の産生を抑える化学療法が従来から行われていますが、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対しての根本的治療は皆無でした。したがって、心不全を発症すると症状のみを楽にする利尿薬で塩分・水分の排泄を促すことしかできませんでした。

しかし、タファミジスという薬剤が開発され、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対して、徳島県では唯一徳島大学病院で治療できるようになりました。タファミジスは、不安定な異常トランスサイレチン蛋白を安定化させ、アミロイドに変化するのを抑制し、心臓におけるアミロイド沈着を防ぐ薬剤です。これまでの臨床試験で、心不全症状や心不全進行を抑制することが示されています。しかし非常に高価な薬剤であり、

検査によって確定診断を行い、難病申請をしてからの治療開始となります。当院でも10例ほど治療しており、現在良好な経過をたどっています。



## 徳島大学病院としての今後

これまでトランスサイレチン型心アミロイドーシスの治療は、徳島県では認定施設がなく、県外の病院を受診していただくなければなりません。診断されても治療をあき

らめている患者さんもおられると思われます。現在は徳島県でも治療可能であり、徳島県のアミロイドーシス患者さんの症状改善・生命の延伸につなげたいと思います。

CLOSE UP!



■説明は  
徳島大学病院  
高次歯科診療部  
(小児摂食・嚥下機能発達部門)  
部門長  
**上田 公子**  
(うえだ きみこ)

■お問い合わせ先  
Tel: 088-633-7373  
(小児歯科外来)

## 患者さんへひとこと

お子様の「食べること」でお困りの事や、相談したいことがあれば、小さなことでもかまいませんのでお気軽に受診ください。

# 小児摂食・嚥下機能発達部門 (小児摂食外来) について



## ● 摂食・嚥下機能とは

食物を口に入れて、噛んだり、飲み込んだりして、食道をとおり胃まで送る働きを「摂食・嚥下機能」といいます。私たちが普段何気なく行っていることですが、生まれ持った機能だけでなく、後天的に学習して獲得する機能も含まれ、神経、筋肉の動きや認知機能等、様々な機能を統合して行っています。子供達のなかには機能の発達遅延等により、噛めない、飲み込めないといった「食べること」が難しい子供がいます。

本院の高次歯科診療部小児摂食・嚥下機能発達部門(小児摂食外来)では「食べること」に悩まれているお子様と保護者の方に対する支援を行っています。今回は小児摂食外来の取り組みについてご紹介します。

## ● 徳島大学病院での取り組み

徳島大学病院では、平成11年1月より摂食・嚥下機能に障害があるお子様の支援を開始しました。他の病院や本院小児科等からのご紹介で受診される方が多く、年齢としては1歳前後のお子様が多く、4～5歳のお子様や、心因性の摂食障害で受診される十歳前後の方もいます。

診察は、お子様の普段の状況を確認させていただくために、できる限り一般家庭に近い雰囲気専用の個室で行っています。支援の方法

としては、まず何に困っているのか、どんな風に生活されているのか、機能的なこと等問診票を用い、詳しくお話をお聞きします。検査の実施が難しいことがほとんどのため、お口の中の状態の確認とお子様の様子を観察し、お話しの中から検査に代わる情報もお聞きします。

それから誤飲・誤嚥の危険性の低い食べ物をお子様が実際に食べるのを確認したところで、保護者の方とご相談し、ご家庭でも実践可能な改善方法を探っていきます。誰にでも当て嵌まるプログラムがあればよいのですが、お子様によって状態は様々で、家庭環



境も違うため、お子様や保護者の方の状況に合わせて改善方法をご提案しています。その後は、お子様の様子を見ながら、外来に来ていただく頻度を判断しつつ、少しでも前へ進めることを、お子様や保護者の方と一緒に目指していきます。

## ● 課題

本来であれば、支援をしなければならない低年齢のお子様はたくさんいると思われそうですが、全ての方に支援は行き届いていないのが現状ではないかと思えます。今後の課題としては、摂食・嚥下機能に障害がでることの多いダウン症等の

お子様について、月齢9～10ヶ月頃に全員をスクリーニングし、支援が必要なお子様に手が差し伸べられるようにできれば理想的とは考えています。人手不足の問題はありますが、できる限り子供達のお役に立てればと考えています。

治療を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思っておりますので、**お気軽にお問い合わせください。**

- 尿路上皮癌
- 腎細胞癌
- 筋層浸潤性膀胱癌
- 転移性去勢抵抗性前立腺癌
- 肝細胞癌
- 肝硬変
- 多発性骨髄腫
- 慢性動脈閉塞症
- 潰瘍性大腸炎
- クロウン病
- 肝硬変
- 大うつ病
- 心臓リハビリテーションの適応となる心疾患
- 滲出型加齢黄斑変性
- 小児2型糖尿病
- てんかん
- 網膜静脈閉塞症



ご協力  
お願いします。

ちけん君は  
日本医師会治験促進センターの  
キャラクターです。

問合せ：総合臨床研究センター  
tel.088-633-9294



## 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.41

### 地域連携病院③「医療法人 徳寿会 鴨島病院」

今回は、吉野川市鴨島町にある鴨島病院をご紹介します。

#### ■地域医療を支える病院

鴨島病院は、徳島大学病院、徳島県立中央病院や吉野川医療センター等の急性期病院からの地域の受け皿として、主に整形外科と脳神経外科の患者さんを中心に、また難病や終末期等の患者さんを幅広く受け入れる体制を整えています。

昨年10月には、新病院が完成し、回復期病床120床、医療療養病床58床、介護医療院が90床となりました。特に回復期の病床数はおそらく県内で一番多く、多職種間で情報共有しながら、患者さんの在宅復帰に力を入れています。

毎月退院される患者さんのうち、約40～50名の方が在宅復帰されますが、介護が必要な患者さんの退院の際には、ケアマネージャーさんや関係事業者さんと連携し、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーがご自宅に伺い、在宅環境を整えて、その後のサービスにきちんと繋げられるようにしています。

最近では身寄りのない患者さんや独居の高齢者世帯が増え、周囲に支援してくれる人がいない場合には、公的な機関とも相談し、一人一人に合わせた支援を行えるよう心がけています。

また、鴨島病院には、併設の介護老人保健施設やグループホームもあり、医療療養病床や介護医療院と併せ、慢性期から終末期までの医療と介護を提供しています。



#### ■リハビリテーション

鴨島病院には、総勢78名の理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士が地域におけるリハビリテーションに尽力しています。入院患者さんだけでなく、退院された患者さんや地域でのリハビリが必要とされた方々の訪問リハビリテーションも行っていきます。

また、地域の方々へ「介護予防体操」の指導、支援学校への訪問や外来での小児のリハビリテーションにも力を入れており、保護者へのサポートも行っています。

#### ■徳島大学病院との連携

鴨島病院には徳島大学病院から、血液内科、整形外科、精神科及び眼科の医師が週1回程度派遣され、入院患者を中心に診療をサポートしており、徳島大学病院から紹介された患者さんも安心して診療を受けられているようです。

また、昨年度は新型コロナウイルスの影響で、在宅医療を希望される患者さんが多く、徳島大学病院からバックベッド(在宅療養中の急変時に入院対応できる病床)の依頼があり、院内で検討し、地域の患者さんが困った時には受け入れられるようにしています。

今後も徳島大学病院や開業医の先生方等と連携をとりながら地域医療に貢献していきたいと考えています。



#### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

#### 問い合わせは

医療法人 徳寿会 鴨島病院  
徳島県吉野川市鴨島町内原432番地  
TEL.0883-24-6565

#### ■説明は

(下段左から)  
土橋 孝之(つちはし たかゆき)理事長  
浅野 登(あさの のぼる)院長  
石原 美花(いしはら みか)看護部長  
(上段左から) 患者支援相談室  
佐藤 今日子(さとう きょうこ)MSW  
上原 咲紀(うえはら さき)MSW  
廣田 剛己(ひろた ごうき)MSW  
石井 依子(いしい よりこ)主任MSW



## 食事のヒント

### テーマ 発酵食品をおいしく食べて免疫力UP!

暑さで食欲・体力は落ちていませんか？  
発酵食品は栄養がしっかり取れ、消化にも良く、食欲がない時には最適な健康食品です。  
食べて免疫力をつけ健康な体を作りましょう。

回答は  
栄養部 / 東條 恵  
(とうじょう めぐみ)



#### クリームチーズ&アボガド・トマトソースのトースト



【栄養量】エネルギー 425kcal、  
蛋白質 13.7g、脂質 15.5g、塩分 1.5g

【材料(1人分)】 トマト1個、塩少々、あらびき胡椒少々、アボガド1/8切れ、クリームチーズ30g、レモン果汁小さじ1、フランスパン2切れ、はちみつ小さじ1/3、ヨーグルト小1パック、リンゴ缶大さじ1、キャベツ40g、水菜5g、ラデュッシュスライス3枚、パプリカ(黄)5g、レモン1/8切れ

ちよっと一言 血圧・脂肪が気になる方に、豆乳ソースはサラダドレッシングとしてもご活用いただけます。

#### 【トマトソースの作り方】

- ① トマトを湯むきし鍋に入れ水分が無くなるまで煮詰め、塩・胡椒・はちみつで味を整える。
- ② クリームチーズにアボガドを入れつぶし、胡椒・レモン汁を入れ混ぜる。
- ③ フランスパンを焼き①と②を乗せる。
- ④ ヨーグルトにリンゴを乗せる。
- ⑤ キャベツ・水菜・パプリカ・ラデュッシュを食べやすい大きさに切り混ぜる。
- ⑥ 野菜サラダ、ヨーグルト、フランスパンを一緒にの皿に盛り付ける。

#### 鶏の豆乳ソースかけ



#### 【材料(1人分)】

鶏もも肉 1/2枚  
塩 少々  
小麦粉 3g  
オリーブ油 小さじ1  
豆乳 60g  
酢味噌 大さじ1杯弱  
ねぎ 少々  
レモン 1/8切れ  
キャベツ 50g  
水菜 10g  
パプリカ(黄) 10g  
ラデュッシュスライス 3枚  
プチトマト 2個

【作り方】① 鶏もも肉は塩こしょうをし、小麦粉を付けフライパンにオリーブ油を敷きカリッと焼く。② 鍋に豆乳、酢味噌を入れ火にかける。煮立たせないように混ぜる。③ キャベツ・水菜・パプリカ・ラデュッシュを食べやすい大きさに切り混ぜる。④ 野菜サラダと焼いた鶏もも肉を皿に盛り、豆乳ソースをかけ上からねぎを散らす。

#### 入院日用品レンタルサービス「CSセット」専門企業



『CSセット』とは？  
入院時に必要となる日用品やおむつ、タオル類、衣類等を洗濯付きでレンタルできるサービスです。

OELAN  
株式会社エラン

東証一部上場(証券コード:6099)

お問い合わせはこちら

TEL 0263-29-2680 (9:00~17:00)

Mail request@kkelan.com

#### 西病棟 II階 特別個室

春の桜。  
夏の深緑。  
秋の紅葉。  
山眠る冬。  
絶景を臨む  
特別な空間。



特別個室に入室をご希望の方は担当医にご相談ください。

## 各相談室・検査の連絡先

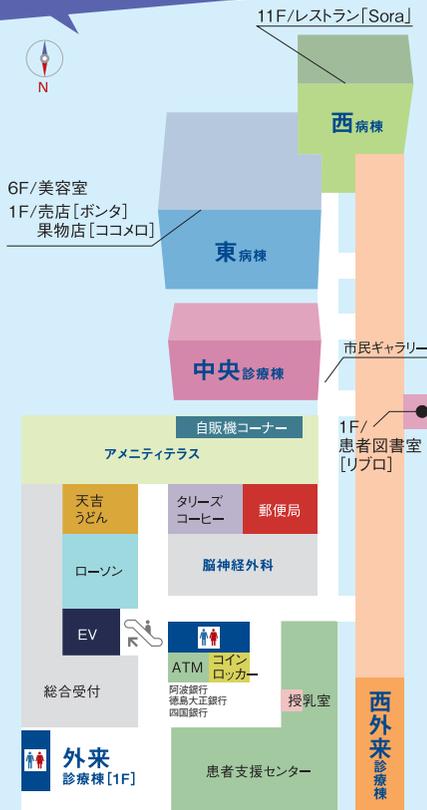
- **緩和ケアセンター**  
(相談受付/月～金曜8:30～17:00) Tel/088-633-7457(Fax兼用)
- **PET/CT検査**(受付/月～金曜9:00～17:00)  
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-979
- **セカンドオピニオン外来**(予約受付/月～金曜9:00～17:00)  
Tel/088-633-9654 Fax/0120-335-979 ※完全予約制
- **遺伝カウンセリング外来**(予約受付/月～金曜9:00～17:00)  
Tel/088-633-9218 Fax/088-633-9219 ※完全予約制
- **総合臨床研究センター**(受付/月～金曜9:00～17:00)  
Tel/088-633-9294 Fax/088-633-9295
- **アンチエイジング医療センター**(予約受付/月～金曜9:00～16:00)  
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-979 ※完全予約制
- **美容センター**(予約受付/月～金曜9:00～16:00)  
Tel/088-633-7047(初診) 088-633-7903(再診施術・案内) ※完全予約制
- **患者支援センター[医療相談窓口]**(相談受付/月～金曜8:30～17:00)  
Tel/088-633-9107・088-633-9056 Fax/0120-335-979

## 徳島大学病院へのご寄付

本院では、一層充実した医療を提供するために、寄付金どうかたちで皆様のご厚志を生かしていきたいと考えています。皆様のご支援は、①患者さんへの最良の医療提供②医療に関する調査や研究③医療に関する技術者の研修のために充てさせていただきます。ご寄付をいただき心から感謝いたします。

- **寄付者のご芳名** ご同意していただいた方に限り、ここにご芳名を掲載させていただきます。  
※2021/2/1～2021/3/31時点(順不同)  
矢部 恵子様、忠津 明様、平山 俊啓様 中野 稔様  
小栗 中子様
- **お申し込み状況** 総件数：43件 総額：9,527,000円 ※2020/4/1～2021/3/31時点
- **お申し込み方法** 徳島大学病院のホームページをご覧ください。  
来院中のお申し込みは、経理調達課経理・管理係または、お近くの当院スタッフまでお申し出ください。
- **お問い合わせ** 経理調達課経理・管理係(月～金8:30～17:00) Tel/088-633-7016

歩きスマホは大変危険ですので  
ご注意ください。



外来棟玄関 ↓

※感染症対策のため玄関にて検温を実施しています

 **徳島大学病院**  
Tokushima University Hospital

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

<https://www.tokushima-hosp.jp/>

■ご意見・ご要望は右記までお寄せ下さい。bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp

発行者  
編集部会長  
広報委員会  
委員

病院長 香美 祥二  
楊河 宏章  
湯本 浩通 金山 博臣 武田 憲昭 生田 貴久  
藤井 志朗 久保 亜貴子 大川 敏永 桐野 靖  
武川 香織 長谷 奈生己  
泉 朗 兒玉 美和 小賀野 剛 西村 伸次  
大坂 誠一 若田 好史  
総務課広報・企画係 Tel.088-633-7697

事務担当